



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 62



久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~20:00

メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

高校の授業をサポート

久遠塾では授業のサポートもしています。このことにより、塾スタッフも授業内容や進度等が分かり、授業後に来塾した生徒の質問にも的確に答えることができるのです。

先日、1年生の英語授業のサポートに入り「イラスト当てペアワーク」というコミュニケーションゲームをしました。これは2人ペアになり、一方の生徒がカードに書かれた絵を英語で説明し、もう一方の生徒は、それが何かを英語で答える、という交代制のゲームです。生徒の人数が合わないときのサポートとして授業に入ることもあります。

白糠学園の放課後学習に参加

久遠塾は、白糠高校の生徒のための無料の公営塾ですが、白糠学園にも出かけています。ここでは、白糠学園後期課程の生徒を対象とした放課後学習サポートをしています。

白糠学園では15時30分~16時30分まで、教室の一室を開放し「放課後学習」として、ほぼ毎日、自学自習の時間を設けています。

久遠塾では週2回、スタッフ一人が輪番でこの「放課後学習」に入っています。白糠学園の後期課程の生徒に久遠塾を知ってもらうとともに、一人でも多くの生徒の役に立てるよう、力になりたいと考えています。



「イラスト当てペアワーク」をする塾スタッフの中川講師。生徒と英語で受け答えをしました。

今年度のゼミ第1弾

8月4日(日)の13時~16時まで「白糠高校オープンラボ」顕微鏡でみるミクロの世界」と題したゼミを久遠塾で開催します。

対象は、小中学生とその保護者や町民の皆さんです。参加費は無料です。

白糠高校の顕微鏡を使って、小さな生き物など、身の回りのミクロの世界を探索する企画です。参加者は自分が顕微鏡で見たいものを持ち寄ってもらう、それを観察し、スケッチします。顕微鏡観察のためのサンプル処理や手順はスタッフが指導します。また、ヒト染色体標本など、



放課後学習サポートの様子。白糠学園後期課程の生徒の皆さんは、気軽にどんどん質問してください。

白糠高校所蔵の顕微鏡観察用標本もご覧いただけます。

自分で描写したスケッチは、パウチ加工するなどして、しおりにし参加者に記念の品としてプレゼントする予定です。

本ゼミの目的は、地域の小中学生とその保護者や町民の皆さんが白糠高校へ足を運び、高校や久遠塾への理解を深めてもらうことにあります。ゼミの活動を通して町民の皆さんと交流を図りたいと考えていますので、どうか奮ってご参加ください。

今年も演奏しました

港in白糠大漁まつりにて、白糠高校吹奏楽部とともに久遠塾スタッフの柴澤がフルートパートとして参加しました。今年も大勢のお客さまを前に楽しく演奏することができました。関係者の皆さんに感謝します。ありがとうございました。

今年、白糠高校吹奏楽部にめでたく新入部員が2人入りました。そのうちの1人が大漁まつりに参加し、それがデビュー戦となったのですが、上手に演奏できたようです。3人体制となった白糠高校吹奏楽部の活躍がますます楽しみになってきました。